年間授業計画

高等学校令和４年度（１学年用）　教科　家庭　科目　家庭総合

教　科：家庭　科　目：家庭総合　単位数：　４単位（分割履修２単位）
対象学年組：第　１学年　１組～　６組
教科担当者：（１組：松永・浅野）（２組：松永・松岡）（３組：松永・松岡）（４組：浅野・松岡）（５組：松永・
使用教科書：（　教育図書　未来へつなぐ家庭総合３６５　）
科目の目標

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
人の一生と家族･家庭及び福祉，衣食住，消費生活･環境などについて，生活を主体的に営むために必要な科学的な理解を図るとともに，それらに係る技能を体験的･総合的に身に付けるようにする。	家庭や地域及び社会における生活の中から問題を見いだして課題を設定し，解決策を構想し，実践を評価･改善し，考察したことを科学的な根拠に基づいて論理的に表現するなど，生涯を見通して課題を解決する力を養う。	様々な人々と協働し，よりよい社会の構築に向けて，地域社会に解決しようとするとともに，生活文化を継承し，自分や家庭，地域の生活の充実向上を図ろうとする実践的な態度を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当時数
１学期	第１章　生涯の生活設計１ 【知識及び技能】 一生を主体的に生きるための知識を身につける。 【思考力、判断力、表現力等】 生活設計における課題を発見し、個人および地域や社会における解決策を構想し表現する。 【学びに向かう力、人間性等】 生活設計について自分の考えと人の考えを比較して意見を言うと共に、他者の価値観を尊重できる。	・指導事項 協働し課題解決に取り組むグループワークを含め、実践的・体験的取り組みを行う。 ・教材　等 教科書・ノート・プリントなど	【知識・技能】 主に提出物・課題・小テストへの取り組み等から、知識・技能の定着を評価する。 【思考・判断・表現】 主に提出物・課題・レポートへの取り組み等から、思考・判断・表現を評価する。 【主体的に学習に取り組む態度】 主に出席状況・提出物・協働を要する課題等から、主体的に学習に取り組む態度を評価する。	○	○	○	5
	A編第2章 青年期の自立と家族・家庭 【知識及び技能】 青年期の課題である自立や男女平等と協学や多様な性のあり方について理解させる。 【思考力、判断力、表現力等】 青年期の課題である自立や男女平等と協学や多様な性のあり方について多面的・多角的に考察し，表現させる。 【学びに向かう力、人間性等】 青年期の課題である自立や男女平等と協学や多様な性についての課題を主体的に解決しようとする態度を養う。	・指導事項 協働し課題解決に取り組むグループワークを含め、実践的・体験的取り組みを行う。 ・教材　等 教科書・ノート・プリントなど	【知識・技能】 主に提出物・課題・小テストへの取り組み等から、知識・技能の定着を評価する。 【思考・判断・表現】 主に提出物・課題・レポートへの取り組み等から、思考・判断・表現を評価する。 【主体的に学習に取り組む態度】 主に出席状況・提出物・協働を要する課題等から、主体的に学習に取り組む態度を評価する。	○	○	○	7
	B編第2章 衣生活と健康 【知識及び技能】 ・人間の生活と衣服の関わり，衣服の主な機能について理解させ，衣服や日常の衣生活に関心をもち，生活に生かすことができるようにさせる。 ・基本的な衣服製作の技術を身につけさせる。 【思考力、判断力、表現力等】 ・ライフステージ・気候・TPOに合わせた衣服を選択できるようにさせる。 【学びに向かう力、人間性等】 ・ライフステージ・気候・TPOに合わせた衣服を選択しようとする態度を養う。 ・私たちの衣生活が環境に与える影響を考え，持続可能な衣生活の課題を主体的に解決しようとする態度を養う。	・指導事項 協働し課題解決に取り組むグループワークを含め、実践的・体験的取り組みを行う。 ・教材　等 教科書・ノート・プリントなど 被服製作教材	【知識・技能】 主に提出物・課題・小テストへの取り組み等から、知識・技能の定着を評価する。 【思考・判断・表現】 主に提出物・課題・レポートへの取り組み等から、思考・判断・表現を評価する。 【主体的に学習に取り組む態度】 主に出席状況・提出物・協働を要する課題等から、主体的に学習に取り組む態度を評価する。	○	○	○	7
	B編第2章 衣生活と健康 【知識及び技能】 ・人間の生活と衣服の関わり，衣服の主な機能について理解させ，衣服や日常の衣生活に関心をもち，生活に生かすことができるようにさせる。 ・基本的な衣服製作の技術を身につけさせる。 【思考力、判断力、表現力等】 ・ライフステージ・気候・TPOに合わせた衣服を選択できるようにさせる。 【学びに向かう力、人間性等】 ・ライフステージ・気候・TPOに合わせた衣服を選択しようとする態度を養う。 ・私たちの衣生活が環境に与える影響を考え，持続可能な衣生活の課題を主体的に解決しようとする態度を養う。	・指導事項 協働し課題解決に取り組むグループワークを含め、実践的・体験的取り組みを行う。 ・教材　等 教科書・ノート・プリントなど 被服製作教材	【知識・技能】 主に提出物・課題・小テストへの取り組み等から、知識・技能の定着を評価する。 【思考・判断・表現】 主に提出物・課題・レポートへの取り組み等から、思考・判断・表現を評価する。 【主体的に学習に取り組む態度】 主に出席状況・提出物・協働を要する課題等から、主体的に学習に取り組む態度を評価する。	○	○	○	7
２学期	B編第2章 衣生活と健康 【知識及び技能】 ・人間の生活と衣服の関わり，衣服の主な機能について理解させ，衣服や日常の衣生活に関心をもち，生活に生かすことができるようにさせる。 ・基本的な衣服製作の技術を身につけさせる。 【思考力、判断力、表現力等】 ・ライフステージ・気候・TPOに合わせた衣服を選択できるようにさせる。 【学びに向かう力、人間性等】 ・ライフステージ・気候・TPOに合わせた衣服を選択しようとする態度を養う。 ・私たちの衣生活が環境に与える影響を考え，持続可能な衣生活の課題を主体的に解決しようとする態度を養う。	・指導事項 協働し課題解決に取り組むグループワークを含め、実践的・体験的取り組みを行う。 ・教材　等 教科書・ノート・プリントなど 被服製作教材	【知識・技能】 主に提出物・課題・小テストへの取り組み等から、知識・技能の定着を評価する。 【思考・判断・表現】 主に提出物・課題・レポートへの取り組み等から、思考・判断・表現を評価する。 【主体的に学習に取り組む態度】 主に出席状況・提出物・協働を要する課題等から、主体的に学習に取り組む態度を評価する。	○	○	○	13
	A編第3章 子どもの生活と保育 【知識及び技能】 ・乳幼児期は人の一生において重要な時期であることを理解させる。 ・子どもの心身の特徴や発達，遊びの意義，生活習慣・食事・健康と安全の重要性を理解させる。 ・親の役割や愛着の大切さ，生命の尊さを理解させる。 ・育児休業や子育て支援制度を理解させる。 【思考力、判断力、表現力等】 ・子どもの心身の特徴や発達，遊びの意義，生活習慣・食事・健康と安全の課題を多面的・多角的に考察し，表現させる。 ・親の役割や愛着の大切さ，生命の尊さに着目し、多面的・多角的に考察し，表現させる。 ・育児休業や子育て支援制度などの課題を多面的・多角的に考察し，表現させる。 【学びに向かう力、人間性等】 ・乳幼児期は人の一生において重要な時期であることを理解させる。課題を主体的に解決しようとする態度を養う。	・指導事項 協働し課題解決に取り組むグループワークを含め、実践的・体験的取り組みを行う。 ・教材　等 教科書・ノート・プリントなど	【知識・技能】 主に提出物・課題・小テストへの取り組み等から、知識・技能の定着を評価する。 【思考・判断・表現】 主に提出物・課題・レポートへの取り組み等から、思考・判断・表現を評価する。 【主体的に学習に取り組む態度】 主に出席状況・提出物・協働を要する課題等から、主体的に学習に取り組む態度を評価する。	○	○	○	15
３学期	第5章　共生社会と福祉 【知識及び技能】 生涯を通して家族･家庭の生活を支える福祉や社会的支援について理解する。 家庭kと地域とのかかわりについて理解するとともに、高齢者や障害のある様々な人々が共に支えあって生きることの意義について理解を深めること。 【思考力、判断力、表現力等】 家庭伽地域及び社会の一員としての自覚をもって共に支えあって生活することの重要性について考察し、様々な人々との関わり方を工夫すること。 【学びに向かう力、人間性等】 様々な人と協働し、よりよい社会の構築に向けて、共生社会と福祉について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、地域社会に参画しようとするとともに、j分野家庭、地域の生活の充実向上を図るために実践しようとしている。	・指導事項 協働し課題解決に取り組むグループワークを含め、実践的・体験的取り組みを行う。 ・教材　等 教科書・ノート・プリントなど	【知識・技能】 主に提出物・課題・小テストへの取り組み等から、知識・技能の定着を評価する。 【思考・判断・表現】 主に提出物・課題・レポートへの取り組み等から、思考・判断・表現を評価する。 【主体的に学習に取り組む態度】 主に出席状況・提出物・協働を要する課題等から、主体的に学習に取り組む態度を評価する。	○	○	○	8
３学期	第1章　生涯の生活設計2 【知識及び技能】 年間の学習から得た知識を基に生活設計をする技能を身につける。 【思考力、判断力、表現力等】 生活設計における課題を発見し、個人および地域や社会における解決策を構想し表現する。 【学びに向かう力、人間性等】 生活設計について自分の考えと人の考えを比較して意見を言うと共に、他者の価値観を尊重できる。	・指導事項 協働し課題解決に取り組むグループワークを含め、実践的・体験的取り組みを行う。 ・教材　等 教科書・ノート・プリントなど	【知識・技能】 主に提出物・課題・小テストへの取り組み等から、知識・技能の定着を評価する。 【思考・判断・表現】 主に提出物・課題・レポートへの取り組み等から、思考・判断・表現を評価する。 【主体的に学習に取り組む態度】 主に出席状況・提出物・協働を要する課題等から、主体的に学習に取り組む態度を評価する。	○	○	○	8